

京の川の自然の恵みを活かす協働活動について

<活動組織の名称及び設立日>

京の川の恵みを活かす会 平成23年5月17日設立

<構成>

学識経験者、農林漁業団体、市民団体、行政機関（京都府、京都市）ほか

<活動目的>

川を愛する様々な人々と協力して、鴨川流域で天然アユなどの生き物が生育しやすい環境づくりに取り組むとともに、京の食文化を支えてきた生き物たちの生息環境を保全する活動を通じて、子どもたちや広く流域の住民の方に、地球温暖化の防止など自然環境を気遣う暮らしの啓発を進め、「自然の恵みを活かす生き方」を発信すること。

<主な活動内容>

鴨川流域におけるアユなどの魚介類が生育しやすい環境づくりに関する調査・研究、情報発信、実践活動

<平成23年度事業計画>

- 天然アユの遡上を促す仮設魚道の設置試験
- 遡上及び産卵アユの調査
- アユなどのすみかや産卵場づくりに関する調査・検討
- 遡上アユなどの観察会や住民向けセミナーの開催
- 川沿いの竹林などの伐採活動への参加
- パンフレットなどの作成



魚道設置作業



魚道を遡上するアユ